



日本ルーテル同胞教団

— 広報 —

仙台市青葉区愛子中央 2-14-15 ルーテル同胞センター

2019年1月179号

のぞみ

巻頭言

「もう一つのアドナイ・イルエ」

酒田ルーテル同胞教会牧師 安藤修一師

私たちの教会では、朝夕の「聖書研究祈り会」の時に、創世記を約2年前から学びはじめ、ようやく23章まで来たところです。今回は、有名な創世記22章の聖研において強く教えられた感想を、2つほど証詞させていただきます。

1つ目。創世記22章は、誰もが「試練の章」として記憶していると思いますが、まさに「試練の章」と言えると思います。何故なら、聖書自体が「これらの出来事の後、神はアブラハムを試練に会わせられた。」(v1)と証言しているからです。アブラハムが遭った試練を、神ご自身が「あれは試練だった」と公認しています。

それに対して、私たちも同様に「私は試練を通されました。」と証しすることがありますが、本人は「試練だった」と本気で思っているかもしれませんが、神様から本当に「あれは試練だった」と認めてもらえるかは別問題です。神から「試練」と認めてもらえないような低いレベルの体験を「試練」と思い込んでいる場合がありますように思います。私自身が、そうだからです。

2つ目。ところで、創世記22章の内容に入りますが、

「あなたの愛しているひとり子イサクを…全焼のいけにえとして…わたしにささげなさい。」(v1)

これほど酷い神の命令はないと思います。アブラハムにとってイサクがどれだけ大切な存在かを十分に知った上で、「わたしのために犠牲にせよ！」と命じる神。

「それでもあなたは神なのですか？」と言いたくなるだけでなく、「神が愛である」ことさえ疑いたくなる言葉です。しかし、アブラハムは、「イサクを死者の中から甦らせてでも自分に戻してくださる。」という復活信仰の命令に従ったのです。そうでなければ、イサクから夜空の星の数ほどの民族が出るはずがありません。

こうしてアブラハムは、神に従いイサクを献げましたが、「アドナイ・イルエ」の言葉どおり、神は主の山の上でやぶに角を引っかけた羊を用意してくださり、イサクを戻してくださったのでした。

ところが、このアブラハムの試練の物語に引き続き、20～24節には意味も関係もないような系図が書かれています。ですが、この系図こそ将来イサクの嫁になる「リベカの系図」なのです。ということは、神は片方の手でイサクを殺すことを命じておきながら、もう片方の手では、着実にイサクの嫁の準備を進めておられた、ということになります。

何という神でしょうか？言葉が見つかりません。しかし、「私たちの神は、そういう神だ」ということを知っておくべきだと思います。

皆さんの中には、病気や様々な災いなどによって凄まじい試練に遭われた方々もおられることでしょう。しかし、神という御方は、もう片方の手で将来の備えを同時に進めておられる御方であるという真理を見落とさないように注意しましょう。そして、試練に遭っておられるあなたのために、神はその試練の先に、もう一つの「アドナイ・イルエ」の御方であることを疑わないで、試練を乗り越えさせていただきますように。

教会ニュース・祈りの課題

日吉ルーテル同胞教会

- ◇ 病気を患っている兄弟、またその家族が多数おられ、日々祈っております。ぜひお祈りください。
- ◇ 伊藤治哉兄と真史姉夫妻が、主からの召命に答えるため備えております。真史姉は病いと闘いながらありますが、全て主の御旨がなるように、御手にあつて導かれるようにお祈りください。
- ◇ 兄弟の未信者の家族や、保育室、星の子ルームの園児のご家族の救いのためにお祈りください。クリスマスの諸集会に来てくださいました。

柏グローリーチャペル

- ◇ 12月2日、飛田輝兄が受洗されました。すばらしい洗礼式でした。受洗できなかった方々のためにもお祈りください。
- ◇ 12月13日、クリスマス・チャリティー・コンサートが開かれました。フルートの紫園香姉、レインボーミュージックなどが奉仕されました。収益(約17万円)は市橋宣教師(ケニアの小学校建設のため)にささげられました。
- ◇ チャペルでは、上田義哉兄、内村梨沙姉、山本日向子姉の三名が成人を迎えました。お祈りください。
- ◇ チャペルのトイレが改修されて、男女とも1つずつ増え、とてもきれいで使い易くなりました。

埼玉ルーテル同胞教会

- ◇ 埼玉教会のためにいつもお祈りいただき感謝いたします。
- ◇ 未陪餐会員の石塚香音(かおん)さんと石塚夢乃さんは、今年成人式を迎えます。おめでとうございます。大学生ですから学びにも励み、アルバイトでは社会勉強もしています。

- ◇ 埼玉教会の定期総会は1月27日(日)午後に行われ、年間の予算や計画が決議されます。

仙台南吉成キリスト教会

- ◇ 2018年10月の主日礼拝で「宗教改革記念説教『律法と福音』」が取り次がれました。
- ◇ 10月からしばらくお休みしていた日曜日昼食カレーを再開しました。
- ◇ 10月15日(月)に山内康子姉(山内留美子元伝道師のお母様)が天に召されました。88歳でした。17日に教会で告別式を行いました。
- ◇ 東京のドイツ語福音教会から譲渡されたパイプオルガンを11月に礼拝堂に設置しました。18日の主日礼拝から実際に使い始めました。
- ◇ 12月は教会を挙げてクリスマス伝道に取り組みました。
- ◇ 銭谷師は12月5日に石巻希望の家の伝道集会で説教奉仕をしました。当教会から4人が集会に参加しました。
- ◇ 12月16日(日)に芳賀義弥兄の転入式を行いました。転入式の中で義弥兄のご両親が特別賛美をして下さいました。
- ◇ 12月23日(日)の降誕礼拝の中で西城信子姉の洗礼式を行いました。
- ◇ 2019年の定期総会は1月26日(土)です。

愛子中央キリスト教会

- ◇ クリスマス諸集会は祝福の内に行う事ができました。2名の受洗者も与えられ感謝です。続けて信仰が守られますようお祈りください。近所から車椅子の方も2人燭火礼拝に来る事ができました。

- ◇ 1月1日(火) 元旦礼拝に東京、千歳、千葉、秋田等から多くの方々が来られ感謝です。
- ◇ 1月6日(日) 午後に新年お楽しみ会を行い、餅つき、カルタ取り、綱引き等喜びの内に新年を迎える事ができました。
- ◇ 2月9日(土) 毎年恒例の土曜学校バレンタインを行います。子どもたちの救いのために続けてお祈りください。

仙台新生キリスト教会

- ◇ 10月14日、秋田中央教会の壮年二人が、礼拝に出席してくださいました。
- ◇ 10月25日、藤島俊三兄(佐藤美代子姉のお父さん)が召され、27日に大館教会で佐々木武先生より葬儀の司式をしていただきました。
- ◇ 11月11日、佐藤牧師は新潟シャローム教会で奉仕させていただきました。新生教会では弓削恵則兄より、西日本号豪雨の復興支援活動の証しをしていただきました。弓削兄はオペレーション・ブレッシンという、教会関係の支援団体の活動をしています。
- ◇ 11月22日・12月13日、弓削志津姉による「おやこ英語」が持たれました。3人の新しい方が来られました。
- ◇ 12月23日、クリスマス礼拝と祝会を行いました。

石巻希望の家

- ◇ Happy New Year!!
去年のことですが、先月のクリスマス行事はすべて無事に終わり、神様に感謝の気持ちでいっぱいです。
12月に行われたイベントは：

- ◇ 仙台南吉成教会の銭谷先生による分かりやすい聖書の話「クリスマスとは？」とコーヒータム。
- ◇ 福岡から来てくださったボランティアチームのクリスマスリース作り教室。クリスマス・トークもしました。教室は2回開かれて、近所の参加者は22人いました。
- ◇ 家の近くの新上釜会館で「0歳から100歳まで大歓迎」のクリスマス・ライブ。ゲストは「サルキー」と外国のサンタ・クリスマス・キャンドル・サービスとコンサート。ゲスト演奏者は WINGS と藤田さん(フラダンス)。終わったら食事会をしました。
- ◇ クリスマス・イブに外国のサンタとミセスは近所の子供達の家を回り、クッキー、クリスマス絵本、クリスマス CD,トラクト等を配りました。毎年の楽しい習慣です。近くに子供が増えたことで嬉しいです。
- ◇ 皆さんのお祈りに支えられて2019をスタートしたいと思います。

盛岡月が丘キリスト教会

- ◇ お祈り感謝いたします。お祈りいただいた、2018年最後の教会イベントであました盛岡市民クリスマスコンサートは、12/15に市民文化ホールで行われ、250名ほどの来場があり感謝でした。聖書からのメッセージもできました。収益金は、いわて教会ネットワークに送付して、8年目の冬を迎えている県内の大震災津波被災者救援に使われています。
- ◇ 市内に教会の新墓地が12月に完成しましたのでイースターでは墓前で感謝会をします。
- ◇ 新年度の教会目標は、「礼拝の再構築」2年目です。
- ◇ 3/10は震災被災者家族祈念礼拝、4/21は召天者記念礼拝です。

- ◇ 2月と9月にアルネ語旧約聖書翻訳プロジェクトのコーチでインドネシアに行きます。

ハレルヤチャペル滝沢

- ◇ 新会堂の完成が間近になりました。4月7日(日)献堂式の予定です。地域の人々への宣教のために用いられますようお祈りください。
- ◇ 1月6日に年次総会を行いました。今年は毎月ハイナイトのDVDを見て、イスラエルについてよく知り、祈る事にしました。
- ◇ これまで月が丘教会で行われてきた「夏の子どもキャンプ」を、今年はハレルヤチャペル滝沢担当で行うことになりました。どうやって子ども達に「主にある喜び」を伝えようかと思案中です。

盛岡東松園キリスト教会

- ◇ 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。
- ◇ 今年も主の守りの中で新しい出発を致しました。続けてお祈り下さい。
- ◇ 中館京子姉は施設に入られて少し穏やかに過ごしておられます。
- ◇ 不思議な主の守りのある事を覚えて感謝しています。
- ◇ 盛岡は、今年は雪が少なく助かっています。諸教会の皆様の上に
- ◇ 主の恵みが豊かにありますように、祈らせていただきます。
- ◇ 今年もよろしくお祈りします。

八戸聖書キリスト教会

- ◇ 10/27-28 特別伝道集会に月が丘教会田口勇新先生をお迎えして、行うことが出来ました。当日は、初めて来会された方もおられ、貴重な体験談などを通して聖書の恵みを分かち合えました。宣教部からの

伝道協力費活用することが出来て感謝します。

- ◇ 『ピースランド恵みの園』に教会への案内看板を設置することが出来ました。
- ◇ お祈りいただいていた白川光子姉が8/28に帰天されました。教会で10月にご遺族と偲ぶ会をさせて頂きました。
- ◇ 12/1(土) 市民クリスマスが塩町カトリック教会にて行われました。八戸ではプロテスタント教会とカトリック教会が合同で市民クリスマスを行う記念すべき集会となりました。
- ◇ 12/23(日) クリスマス礼拝・祝会には、3組(5名)の初参加者が集われました。24日イブ集会にも以前来られた方が参加されました。感謝。
- ◇ 教会の子供達のためにもお祈りください。(受験生:三浦求君、堀ゆずりさん、澤田友樹兄(中3)、宮沢さん(高3))。
- ◇ 高齢者の方々や病・試練の中におられる方々のために。

大館ルーテル同胞教会

- ◇ 2018年の歩みが主にあって守られ導かれ、恵みのうちに新しい年を迎えました。主の聖名を崇めて感謝します。会員の高齢傾向や子供・若者たちの減少傾向をはじめとする諸課題が山積する中で、人知を超えた神様のみわざに対する期待とともに、祈りと信仰の踏み出しへのチャレンジを受けています。年次総会は1月20日です。牧師も兄弟姉妹も主の恵みに満たされ、地域の中で良い証ができますように、本年の歩みの祝福をお祈りください。
- ◇ 2月17日は恒例の市内一致祈禱会が開かれます。5つの教会が参加

しています。今年は緑の牧場教会が会場です。教派を越えて、地域の人々の救いと神様のみわざが成るように祈り、主にあって交わります。

北秋田キリスト教会

- ◇ 2018年の歩みが主にあって守られたことを感謝します。姉妹諸教会の皆様のお祈りを心より感謝いたします。新年度の総会は1月27日です。祈りつつ、心を合わせて踏み出します。
- ◇ 北秋田教会には専任の牧師がいません。大館教会の佐々木武牧師が教会責任者として、毎週日曜日午後4時から主日礼拝と、毎週水曜午前11時からの聖書祈り会にお出でくださり、活動が続けられていることを感謝しています。また近隣諸教会(能代教会と合川教会)のご協力にも心より感謝します。
- ◇ 小さな群れですが、兄弟姉妹の日々の証と諸集会が用いられて、新来者が起こされ、また身近な家族や求道者が救いに導かれるように、この年もお祈りをお願いいたします。

合川聖書キリスト教会

- ◇ 昨年末、11-12月には主にある感謝な交わりの機会が沢山ありました。11月、地方宣教ネットワークのパークナー宣教師(岩手)、酒田教会の安藤牧師ご夫妻を別々の日にお迎えし、礼拝説教をしていただき感謝でした。12月、クリスマス礼拝は、阿仁の松岡先生たちの集まりとコラボして行い、40名以上が集まり、小さな会堂がパンクし立ち見が出る程でした。対応できない反省点もありましたが、ワイワイガヤガヤの実に楽しい一時でした。特別な宣伝は一切しておらず、私達への主の励ましであったと思います。

- ◇ 2019年も、キリストの福音の平安で一同が満たされて、ただイエス様だけが注目される教会とされますように。

能代ルーテル同胞教会

- ◇ 特別伝道集会を9月1日(土)、2日(日)の二日間行いました。講師は片桐進牧師(大曲ルーテル同胞教会)でした。初めて来会された方もいました。続けて集えますように。
- ◇ 9月9日(日)合川聖書キリスト教会と講壇交換をしました。小原博牧師が説教と聖餐式の司式をされました。岡部師は合川教会で説教奉仕をしました。今年も予定しています。
- ◇ 10月28日(日)午後から長老研修会を行いました。講師は田口聖牧師(日吉ルーテル同胞教会)でした。貴重な学びの時となりました。田口師には礼拝説教の奉仕もしていただきました。
- ◇ 12月4日(火)クリスマス松籟荘(老人施設)訪問をしました。継続も危うくなりつつありますが、宣教師が始めて以来、途切れることなく今年も訪問できました。12月23日(日)クリスマス礼拝をしました。
- ◇ 1月27日(日)2019年度定期総会を午後から行います。

シオンの丘秋田キリスト教会

- ◇ みなさまの背後のお祈りに感謝申し上げます。
- ◇ 去る11月4日(日)礼拝と午後、信徒修養会を持ちました。講師は酒田キリスト教会牧師高橋富三先生。幸いなみことばの学びとなり、感謝でした。
- ◇ 2名の会員が加えられ、感謝しています。受洗 袴田源記兄、転入 藤島和浩兄

- ◇ 小助川牧師が高齢のため、後任の主任牧師を祈り求めています。どうぞお祈りください。
- ◇ 新年度の教会定期総会を 1 月 27 日（日）午後行います。お祈りください。皆さまの教会のためにもお祈りしています。

秋田栄光キリスト教会

- ◇ 12 月のクリスマス諸集会在祝福されました。婦人会クリスマスには、10 人の未信者の方々が集って下さいました。キリストの恵みを伝えることができました。クリスマス礼拝と祝会には、4 人の未信者の方が来られました。この方々が続けて礼拝に集うようにお祈り下さい。
- ◇ 1 月 13 日は壮年会主催の「餅つき会」をして、楽しい交わりの時を持ちました。
- ◇ 27 日、佐藤比登美さんの洗礼式を致します。お祈り下さい。

秋田恵みキリスト教会

- ◇ いつもお祈りに覚えてくださり感謝いたします。昨年 11 月 4 日（日）午後 2 時から教団議長の高山典久先生と秋田市内の教会の牧師先生はじめ教会員の皆様が集って下さって、新会堂の献堂式を行いました。改めて、教団諸教会の皆様方のお祈りに心から感謝いたします。
- ◇ 年末に私たちの教会員の兄弟のお母様が天に召されました。お母様は、召されるその日に病床洗礼にあずかり、神の民に加えられました。お母様を天に送られた兄弟はじめご家族皆様の慰めをお祈りください。
- ◇ 新しい年、私たちの恵み教会に救われるたましいが起こされますように。また、恵み教会の教会員お一人お一人が、健康支えられ、ともに集まり、ともに礼拝に与り、ともに主

にお仕えする恵みが加えられるようにお祈り願います。今年もよろしくお願いいたします。

秋田中央キリスト教会

- ◇ 教会でお借りしている土地について、信徒会で主の御ところを探り求めつつ話し合っています。将来展望の中の祈禱課題です。
- ◇ 竹内様は、継続的に礼拝に集っており、お掃除など教会の役に立てることをしてくださっています。
- ◇ 佐藤健治郎長老ご夫妻は、持病や肉体の弱さを覚え休むときもありますが、霊的職務に仕えておられます。
- ◇ 若松牧師の不在時は、佐藤健治郎長老、斎藤憲生長老、鈴木重一兄が「説教 40 選」を用いて、みことばの奉仕を担ってくださいます。

河辺家の教会

- ◇ 美しいクリスマスカードの数々をいただき、又お祈りに覚えて下さって居られる事も、心から感謝いたします。
- ◇ 冬休みで帰省していた、若い方々が出発し、さびしくなりましたが、県南の町々から車を飛ばして礼拝に出席して下さる姉妹達、子供達に励まされ、50 代、60 代、70 代、80 代もみな守られて元気に集って居ります。
- ◇ 今年こそは、教会案内を作成し、ご近所の方々、パッチワーク、ピアノ、ヴァイオリンの教室の方々にも集会にお誘いしたいと願って居ります。まずは祈りつつ。
- ◇ 河辺の森は今年まだ雪が少なく、感謝です。

新屋キリスト教会

- ◇ 12月23日(日)クリスマス礼拝の中で、畠山孝雄兄の洗礼式を行いました。孝雄兄は、当教会新会堂を建てた大工の棟梁です。献堂10周年の特別な年に、教会としても特別な恵みとなりました。感謝いたします。
- ◇ 12月28日(金)－29日(土)アービックユース(小6から中学のレギュラーメンバー)の5名で教会に宿泊し、ミニキャンプを行ないました。難しい年ごろに入っている一人一人が、しっかりとイエス様につながって行けるようにフォローアップするひとときとなりました。
- ◇ 1月1日(火)元旦礼拝を行い、礼拝から新年のスタートを切ることができました。
- ◇ 2019年度はローマ5:2をテーマ聖句に掲げ「いま立っているこの恵み」を信じて歩んでいきます。新年度の歩みの祝福のために、また高齢の兄弟姉妹の健康の守りのためにお祈りください。

大曲ルーテル同胞教会

- ◇ クリスマス諸集会は、山手さんのギターコンサート、礼拝や祝会など祝福され感謝でした。
- ◇ 元旦礼拝は「新たに主を待ち望もう」のテーマでメッセージ、久しぶりに帰省された方々と共に行われ感謝でした。
- ◇ 年次総会は1/27(日)礼拝後に昨年の諸報告や、新年度の計画案や予算案など行われる予定です。
- ◇ もちつき会は、2/17(日)礼拝後に、婦人会のご協力によって、おいしくいただく予定です。
- ◇ 郷土史講座は、2/24(日)午後、壮年会によって行われる予定です。

- ◇ *田口勇新師の海外宣教集会は、3/13(水)にアルネ語の翻訳などを予定しております。

本荘ルーテル同胞教会

- ◇ 昨年の10月21日(日)に教会敷地内でバーベキュー交わり会を行いました。未信者4名を含む11名の方々が参加され良い交わりとなりました。
- ◇ クリスマスの各集会は、いずれも祝福のうちに行うことができました。婦人クリスマス祝会(12/11)、クリスマス祝会(12/16)、クリスマス礼拝(12/23)、クリスマス・イブ礼拝(12/24)。イブ礼拝には、3名未信者の方が出席されました。
- ◇ 長い間、施設に入所されていた大須賀コシン姉(故大須賀なな子姉の母)が、11月29日に天に帰られました。葬儀はキリスト教式で行い、出席された家族や親族に対する伝道の機会になりました。

酒田ルーテル同胞教会

- ◇ 8/13(月)の朝、敬愛する富山フヨ姉(96歳)が天に召されました。前日の礼拝に出席され、最後まで主に忠実な姉妹でした。
- ◇ 松田よね姉は、9/6無事に手術を終え、現在自宅療養中です。これからも、治療が続きますので癒しのためにお祈り下さい。
- ◇ 10/10(水)故白畑兄の納骨式が行われました。また石川一枝姉の弟さんの葬儀が10/21(日)午後に行われました。大切なご家族を亡くされた方々の為にお祈り下さい。
- ◇ 10/13(土)～14(日)銭谷幸器師を、お迎えして特別伝道集会が行われました。2日間で12名のお客様が集って下さいました。

- ◇ 10/14(日) 斎藤喜美子姉が天に召されました。63年の生涯でした。ご遺族の為に、お祈り下さい。
- ◇ 10/28(日) 壮年会主催で「紅葉と美味しい食事を楽しむ会」が眺海の森「さんさん」でおこなわれます。
- ◇ 12/16 村井仰基君が、小教理の学びを経て堅信礼を受け、現住陪餐会員となりました。感謝！
- ◇ 12/18 阿部和明兄のお母様のしげ姉が、信仰を告白し病院で洗礼を受けることが出来ました。感謝！

新潟シャロームキリスト教会

- ◇ 皆様のお祈り、ご支援を感謝申し上げます。例年になく暖かな雪のない新年を迎えました。このまま積雪無

く冬の終わることを期待しつつ。以下報告と祈りの課題です。

- ◇ イエス様の救いを求める求道者が導かれるようにお祈りください！また、この世に一切妥協せず、確かに福音を語る教会として建て上げられていきますように。
- ◇ 今年度は「キリストの使節」(Ⅱコリント5:18・20)として歩んで行きたいと願っています。それぞれが和解のことばを委ねられた者として証しある歩みができるようにお祈りください。
- ◇ 仕事やその他諸々の事情で、何の支障も無く礼拝に出席するのが難しい兄弟姉妹がおります。そういう時代なのかもしれません。まず礼拝の恵みにあずかれる信仰生活をおくれるようにお祈りください。